

CONFERENCIA / 講演会

Dr. Francisco García-Serrano

(Universidad de San Luis, Campus Madrid)

フランシスコ・ガルシア - セラーノ博士
(サン・ルイス大学マドリッド校)

Consideraciones sobre la idea de convivencia en la España medieval de las tres culturas

「中世スペインにおける三文化共生の概念をめぐって」

中世スペインは1492年のグラナダ陥落とユダヤ人追放によって幕を閉じた。その後、統一されたキリスト教スペインが栄える事になるが、多くの学者が、それ以前の中世スペインでは3つの文化が「共生」し互いを高め合った理想的な社会であったと提言している。しかしこうした中世スペイン社会の見方に異を唱え、共生はそう容易ではなかったと主張する歴史家もいる。今回の講演では、中世スペイン社会の分析を通して、多文化共生について考えてゆく。

日 時 : 2011年6月23日 (木) 17:00 ~ 18:30

会 場 : 上智大学中央図書館 L-821室

* スペイン語 (通訳なし) * 申込不要, 入場無料

- Fecha y hora: 23 de junio (jueves), 17.00 – 18.30

- Local: Universidad Sofía L-821 (Biblioteca, piso 8º, ala norte)

* Idioma: Español (sin traducción) * Entrada libre

主催 / 問合せ : 上智大学 ヨーロッパ研究所
TEL. : 03-3238-3902 <http://www.info.sophia.ac.jp/ei/>